

海外留学報告書

【参加者A】

所属	経済	学部	経営	学科	4	年
プログラム名	夏期語学研修(個人型/英語研修)					
留学期間	西暦 2024 年 8 月 19 日 ~ 2024 年 9 月 13 日 (約1ヶ月)					
留学先 (国・地域)	オーストラリア	留学先大学名	サザンクロス大学			

1. 留学した理由、目的・目標	留学をしようと思った一番大きな理由は、オーストラリアに行くことが夢だったからです。他には現地で友達を作ったり、オージー英語に興味があったからです。近い将来、オーストラリアでワーキングホリデーをしようと考えているので、自分が過ごしやすい環境かどうか下調べする目的もありました。もちろん自分の英語力をさらに伸ばすということも目的の1つでした。今回の目標は、前回のグループ型の留学の時とは違って自分から自主的に行動していくということでした。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	オーストラリアでの授業は、クラスメイトは全員日本人でした。先生方は多国籍でしたが、いざとなったら日本人の先生もいるので特に問題なく過ごすことができました。内容は初級レベルから中上級レベルで、基本的な文法やスピーキングやライティング、特に重要視されていたのは発音の練習でした。日本人が発音しづらい単語の発音を矯正をするという感じでした。休憩時間には学校に置いてあるピリヤードを友達することもありました。生活面では、ホストマザーにとってもお世話になりました。日本とは違い、夕飯が六時くらいで、就寝時間が九時くらい、そして起きる時間もとても早かったので、生活リズムが良く、毎日一日が長く感じました。驚いたことは、食事がおいしかったこと、ホストマザーが日本食を作ってくれたことです。私は特に好み焼きが気に入りました。ホストマザーは「初めて作った」と言っていました、とてもおいしかったです。
3. 留学の成果 (<ul style="list-style-type: none">・目標の達成度・新しく発見したこと・新しく感じたこと など)	結果から先にいうと今までにない最高の思い出ができました。クラスメイトは全員日本人でしたが全員と仲良くなりました。友達全員が、なぜこんなに優しいのかと思うくらい心が広がったです。心が洗われた気分でした。個人型にして本当に正解だったと感じました。オーストラリアは私にとって住みやすい国だと今回の留学でわかりました。私が行ったゴールドコーストはとても治安が良く、交通機関も発達していました。私が今回の留学の中でできて良かったと思うことは、知らない人とShort Conversationしたことでした。日本との違いで一番驚いたのがショッピングセンターでした。建物がとても広く、何か足りないものがあるところへ行けば全て揃います。お店はダイソー、ハイブランドショップ、日本食レストランや理髪店、車までもが売ってありました。物価は少し高いですが、街中を探せばより安いものはあると思います。もしかしたらゴールドコーストは日本より住みやすい街かもしれないと思いました。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	今回の留学で、オーストラリアでの過ごし方や気候、食生活、物価、交通機関等、様々なことを知ることができました。来年、ワーキングホリデーを利用してオーストラリアへ行く予定なので、今回の経験をうまく活かしたいと思います。私は今、世界中に友達を作っている最中です。都会へ行くと多くの海外からの観光客に出会えるので積極的に話しかけようと思います。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

**海外留学プログラム／グローバルキャンパス（GC）体験プログラム
参加者へのアンケート内容（参加前/参加後共通）**

回答者は以下の各項目について、それぞれ1～5のいずれかを選び回答する。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 全くあてはまらない | 4. だいたいあてはまる |
| 2. あまりあてはまらない | 5. よくあてはまる |
| 3. どちらでもない | |

1. あなたが学習しようとしている言語の能力についてお伺いします。

- 学習する言語の全体的なコミュニケーション能力に自信がある。
- 特にリスニングの（聞く）能力に自信がある。
- 特にスピーキングの（話す）能力に自信がある。
- 特にライティングの（書く）能力に自信がある。
- 特にリーディングの（読む）能力に自信がある。

2. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができています。
- 受講するプログラムの目的を理解している。
- グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。
- ライティング（文書作成、理論的思考）の基本を身につけている。
- 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。
- グローバルシーンにおける対人関係（リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む）を構築することができる。
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。
- これからの就職活動について自信がある。
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。

3. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。
- 自国文化について相手に伝えることができる。
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。

4. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。

- 自分の適性や能力にあった仕事があるか理解している。
- 自分が就きたい仕事が決まっている。
- 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。
- 国際的な仕事に関心を持っている。

2024年度 夏期語学研修(個人型/英語) 参加前後における意識調査アンケート結果

【参加者A】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	3.6	3.6
2 自己効力感	4.2	4.5
3 異文化意識	5.0	5.0
4 キャリア展望	4.0	3.8
5 全体(平均)	4.2	4.2

